

問題文からマクロ・モデルを使って方程式がつけられるかが試されます。

海外を除くし、政府を含む国民所得の決定モデルにおいて、限界消費性向が 0.8、基礎消費は 20、投資が 40 である経済を想定し、政府の税収が (税収  $t \times$  国民所得) の形で表されます。このとき、完全雇用国民所得を 400 とすると、完全雇用と財政収支の均衡を同時に達成するための  $t$  の値として、正しいものはどれですか。

1. 0.2    2. 0.25    3. 0.3    4. 0.35    5. 0.4

(国家Ⅱ種 改題)

### 手順－1 マクロ・モデルを設定

$$Y = C + I + G \quad \dots\textcircled{1} \quad (\text{海外を無視したケース})$$

$$C = 20 + 0.8(Y - T) \quad \dots\textcircled{2} \quad (\text{消費関数})$$

$$T = tY \quad \dots\textcircled{3} \quad (\text{租税関数})$$

$$I = 40 \quad \dots\textcircled{4} \quad (\text{投資関数})$$

次に、①に②～④を代入します。

$$Y = 20 + 0.8(Y - tY) + 40 + G \quad \dots\textcircled{5} \quad \text{とします。}(G \text{ の数値は与えられていないので、そのまま「}G\text{」とおきます。)}$$

### 手順－2 財政収支の均衡

ここで、財政収支の均衡なので  $T = G$  より  $tY = G$ 、さらに完全雇用  $Y = 400$  を⑤に代入します。

$$400 = 20 + 0.8(400 - G) + 40 + G$$

$$400 = 20 + 320 - 0.8G + 40 + G \text{ を整理して、}$$

$$20 = 0.2G \text{ となり、} G = 100 \text{ が求められます。}$$

さらに、財政収支の均衡なので  $G = tY$  より、 $100 = t \times 400$ 。これを解いて  $t = 0.25$ 。

したがって、2 が正解です。